

# このマークの農産物をご存知ですか？

## ～ その1 新潟県認証特別栽培農産物 信頼のマーク ～



新潟県が認証した特別栽培農産物に貼られています。「新潟県」の文字をさわると、体温で文字が消えるようになっています。

### 特別栽培農産物とは・・・

農薬や化学肥料の使用を、各地域の慣行栽培に比べて **5割以下** に減らして栽培された農産物のことです。

### どうやって認証しているの？

農薬や化学肥料を慣行栽培の5割以下に減らしているかどうか、生産者の栽培管理記録の確認や、現地調査を行い、県が認証します。

認証にあたっては、県内の各地域において、消費者や流通関係者等の代表の方から、認証委員として協力をいただいています。

認証マークが付いた農産物には、このような表示票もついています。

新潟県認証特別栽培農産物	
節減対象農薬の使用回数	
回	・一般的な栽培 回 ・県認証基準 回以下
化学肥料の使用量	
kg/10a	・一般的な栽培 kg/10a ・県認証基準 kg/10a 以下
栽培責任者	
住所	連絡先
確認責任者	
住所	連絡先
県認証番号	
(農薬等資材使用状況)	
<a href="http://www.niigata-ninshou.jp/">http://www.niigata-ninshou.jp/</a>	



ホームページで、認証番号で検索すると、使用した農薬名など、詳しい栽培履歴を確認することができます。

# このマークの農産物をご存知ですか？

## ～ その2 エコファーマー 環境にやさしいマーク ～



法律に基づき、都道府県知事が認定した「**エコファーマー**」が、計画に基づいて生産した農産物に表示されています。

### エコファーマーとは？

「**エコ**」と「**ファーマー**」(農業者)が結びついた言葉です。

たい肥などによる土づくりを行いながら、化学合成農薬や化学肥料の使用量を減らした環境に優しい農業に取り組む農業者のことです。

### エコファーマーはどんな農業をしているの？

例えば…

- 土づくりを行うために → たい肥を散布します。
- 化学肥料を減らすために → なたね油かすなど、有機質肥料を使います。
- 化学合成農薬を減らすために → 種子を温湯で消毒したり、病害に対する抵抗性を持つ品種(コシカ BL 等)を栽培します。



たい肥を散布



種子を温湯に漬けて消毒

**エコファーマーや新潟県認証特別栽培農産物を応援することは、地域の環境保全につながっていきます。みなさんもこの2つのマークにぜひ注目してください。**

新潟県環境保全型農業推進協議会  
新潟県農林水産部 (農産園芸課)

〒950-8570 新潟市中央区新光町 4-1 TEL:025-285-5511